



まだまだ寒い日が続いていますが、寒さに負けず元気に遊ぶ子どもたちです。最近では、「氷才ニやるひとー?」「私はおうちごっこするけど一緒にやろうよ。」と子どもたち同士、遊びに誘う声が響いています。すみれ組で過ごすのもあと2か月になりました。これからも子どもたちと楽しく過ごしていきたいと思っております。



今月のねらい

- 簡単な身の回りのことを自分から進んでしようとする。
- 異年齢児の遊びに興味を持ち、やってみようとする。
- 冬の自然現象に触れ、興味をもって遊ぶ。
- 自分の気持ちやイメージしたことを表現しながら楽しむ。

2月の予定

- 節分→2月2日 お話会→2月13日
保護者会→2月14日
身体測定→2月16日
避難訓練→2月19日



みんなで工夫して遊ぶ★空き箱を利用して、かばんやパソコンを作ったり、「ピタゴラスイッチみたいにした」とアイデアを出し合ったりして遊んでいます。セット完了すると「かんぺきだね。」とご満悦。

行事を楽しむ★新年こども会では、十二支やお正月の由来の話を聞きました。その後、書初めやふくわらいのデモンストレーション、コマや凧、ストロートンボの制作を楽しみました。園庭では元気よく、凧あげをして遊ぶ姿が見られました。楽しい一日になりました。

☆氷作りと塩アート（乾くと雪の結晶みたい!!）☆

夕方、型抜き容器やバケツに水を入れ、誰にも見つからないようにそっと園庭の隅に置いている子どもたちの姿が。何をしているのかな?と聞いてみると「明日の朝になると、なんと氷ができるのです。」と嬉しそうに話してくれました。冬の楽しみ方はもう一つ。興味のある子に塩とりのりを混ぜて雪の結晶のようになる制作・塩アートをしました。できあがった作品に「わあ、すごい」「きれいだね」「雪の結晶みたいだね」と興奮していました。

ちゅうりっぷ組とお散歩 ～異年齢交流～

10人1グループで、2日間にわたり散歩にいきました。小さい子に道を教えてあげたり、車や自転車が来ているとき「危ないよ」と知らせたり、しっかりと手を握って公園まで行きました。

帰り道ペースダウンするちゅうりっぷ組をリードして保育園まで無事に戻ってきました。生活の中で自然に育まれる思いやりに気持ちが温かくなります。

観察力が光る★2回目の馬橋神社。

「あれえ～金魚いないよ」「どこいったちゃったんだろう」と話しながら、「きんぎょさ～ん!」と大きい声で呼ぶ姿はかわいらしかったです。

そしてキツネの置物がたくさん置いてあった場所に行くと、「あれえ、キツネが減っているよ」「どこにいったのかな」とよく覚えていた子どもたちです。「神様のおうちに遊びに行ってるのかもね!」と会話も広がっていました。

《お願い》

- 通園のカバンの中は、必要のない玩具はお持ちにならないようにご確認をお願いします。
- 制作に使用する廃材「空き箱」などをお持ちください。※プラスチック不可
- 着替え1セットをゴムで束ねてまとめていましたが、2月からはゴムを無くし、カゴから必要な衣服を取りだして着替えをします。ご協力をお願いします。

今月のうた

- ゆきのペンきやさん
- うれしいひなまつり

